

令和7年度
第1回雲南市歴史文化講座

『毛利氏の地域支配と

うちわたしつぽづけ

禅定寺領打渡坪付』

講師：長谷川 博史氏

(島根大学教育学部 教授)

日時：令和7年6月7日(土)

14:00～16:00

会場：三刀屋交流センター 多目的ホール

(雲南市三刀屋町三刀屋 144-1)

その他：参加無料・申込不要

【問合先】

雲南市教育委員会
文化財課

(0854-40-1075)

禅定寺に伝わる古文書2点が雲南市指定有形文化財に指定されました。
禅定寺文書から、戦国時代に禅定寺は多くの村々に土地を持っていたことや、戦国時代から江戸時代にかけて寺領の規模が変わっていったことなどがわかります。
雲南市内に残る戦国時代の古文書は限られており、禅定寺文書は当時の様子を伝える貴重な史料です。

講座では、戦国大名毛利氏の行った出雲国支配がどのように進められたのか、禅定寺文書の歴史的な意義について、講演していただきます。

